

敬老祝金に関するアンケート報告



実施方法：LINEによるプッシュ通知（Microsoftfoam）

実施期間：令和6年11月27日（水）～令和6年12月11日（水）

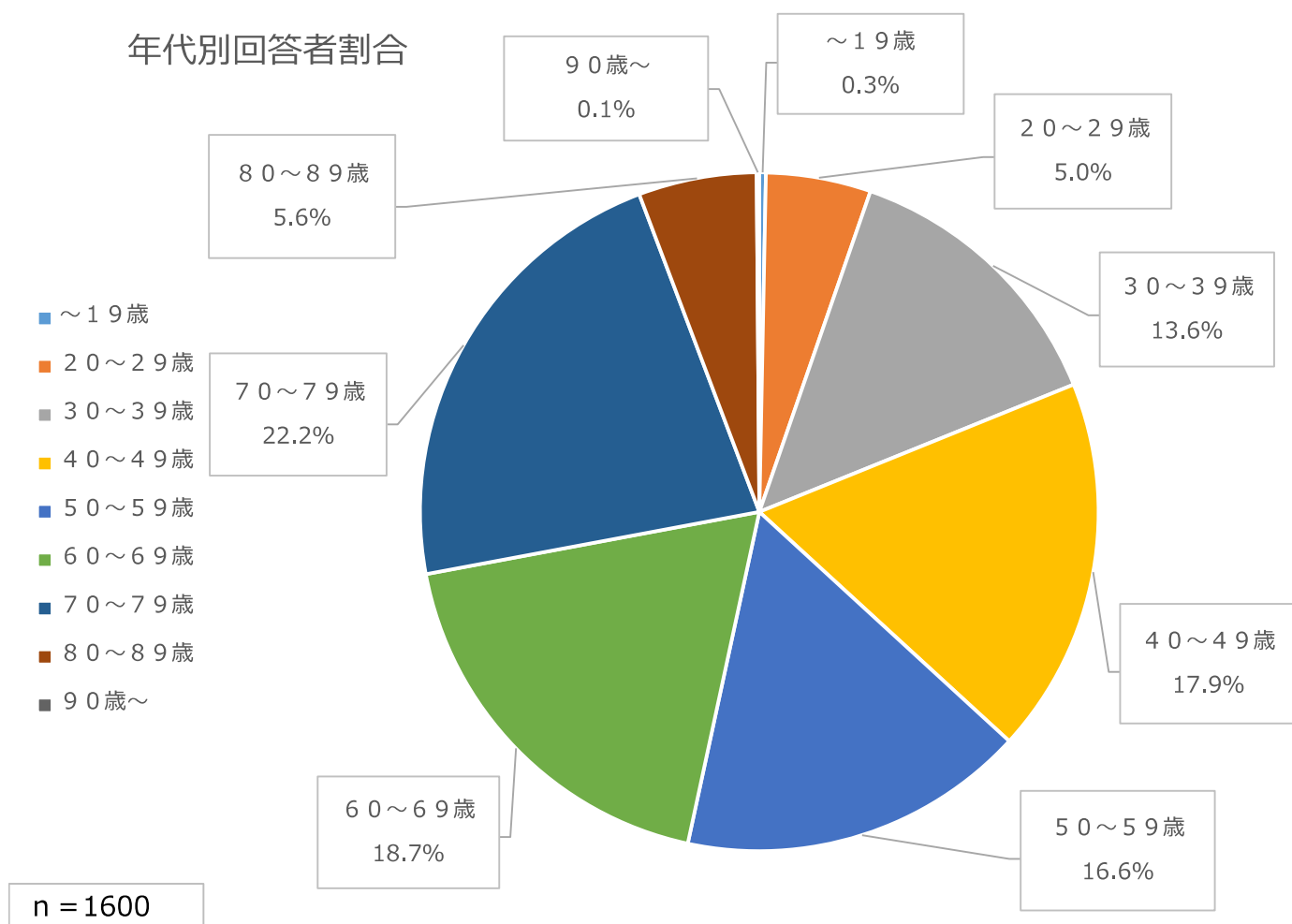
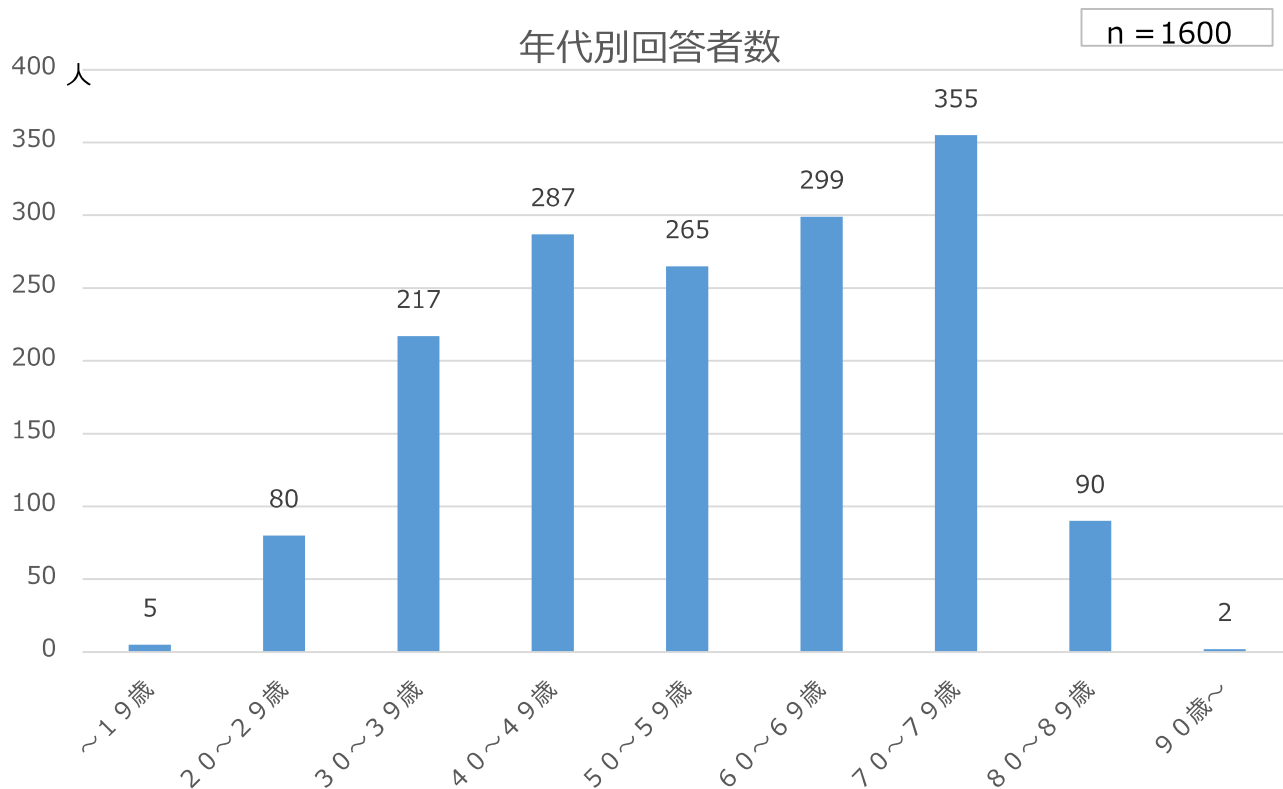
発信総数：16,670件

回答数：1,600件（回収率9.6%）

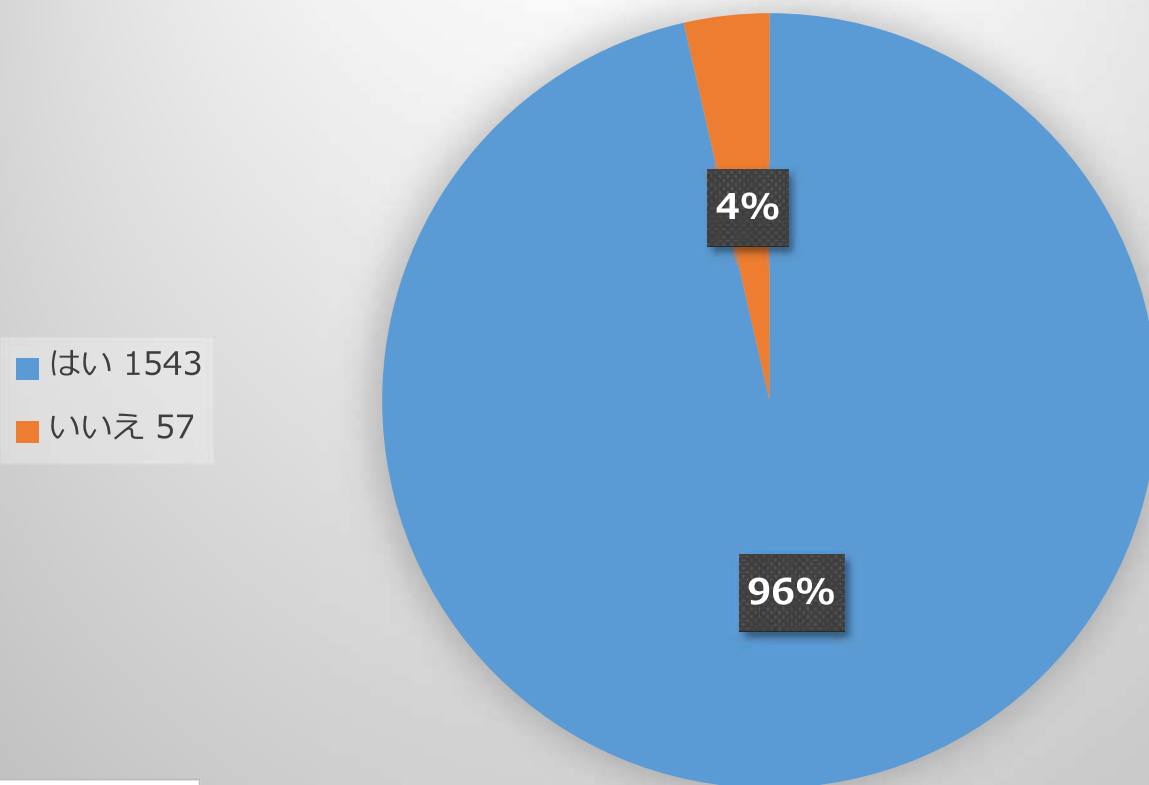
令和6年12月
多賀城市保健福祉部介護・障害福祉課

目次

- 年代別回答者数 1
- 年代別回答割合 1
- あなたは多賀城市にお住まいですか 2
- 多賀城市が敬老祝金をお渡ししていることを知っていますか 2
- 77歳の方に対する支給の廃止について 3
- 88歳の方に対する支給に縮小額について 3
- 100歳の方に対する支給額の縮小について 4
- 99歳でなくなった方に対する弔慰金の廃止について 4
- 必要だと思う高齢者サービスについて 5
- 必要だと思う高齢者サービス・自由記述 6
- 各設問の年代ごと比率 8
- LINEアンケート 12

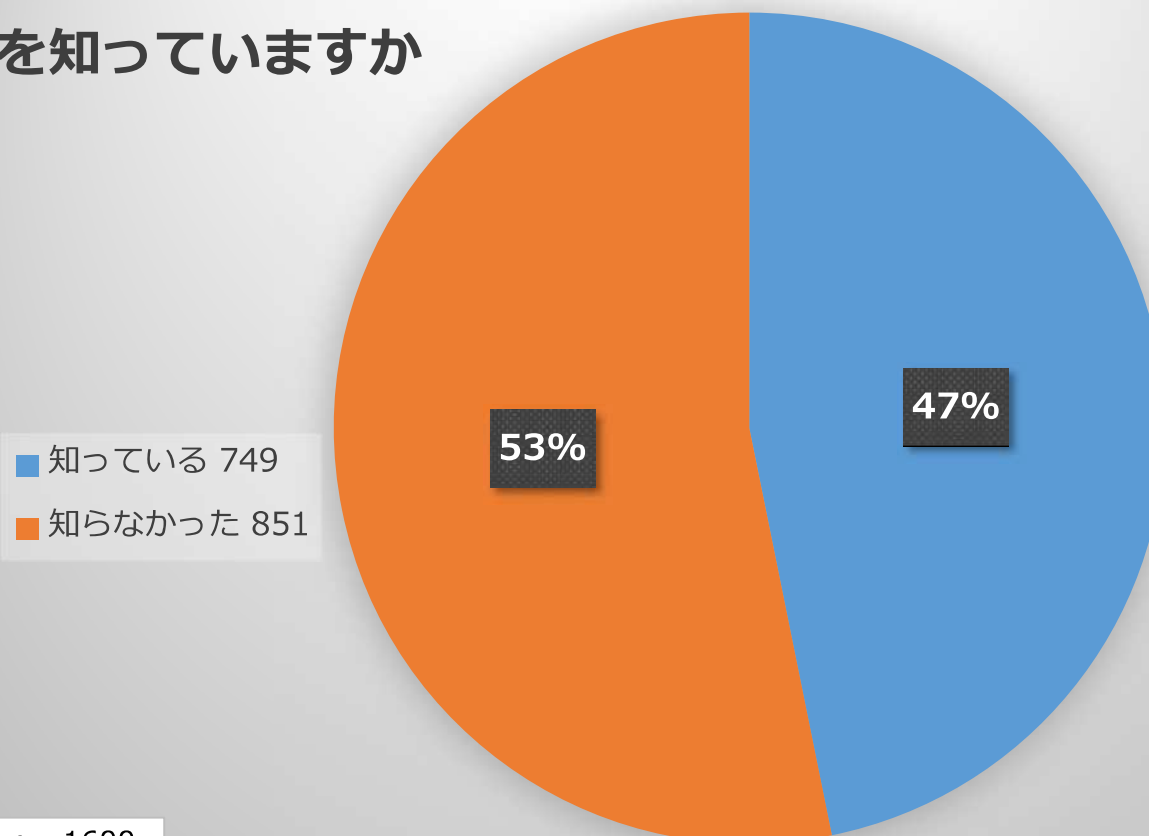


あなたは多賀城市にお住まいですか



n = 1600

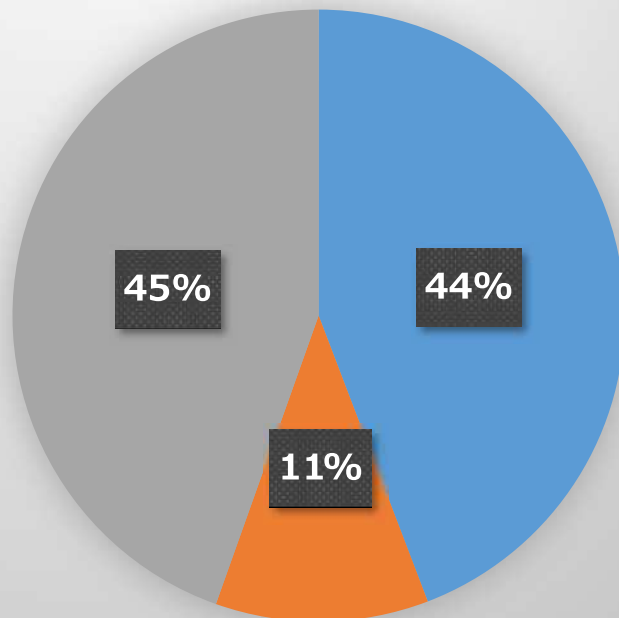
多賀城市が敬老祝金をお渡ししていることを知っていますか



n = 1600

77歳の方に対する支給の 廃止について

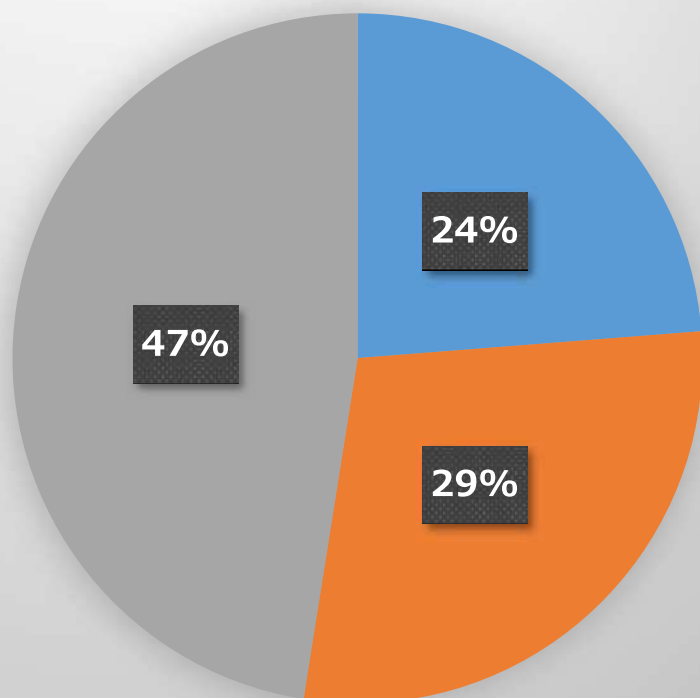
- 廃止してよい 707
- 縮小してもよい 180
- 現状のままでよい 713



n = 1600

88歳の方に対する支給額の 縮小について

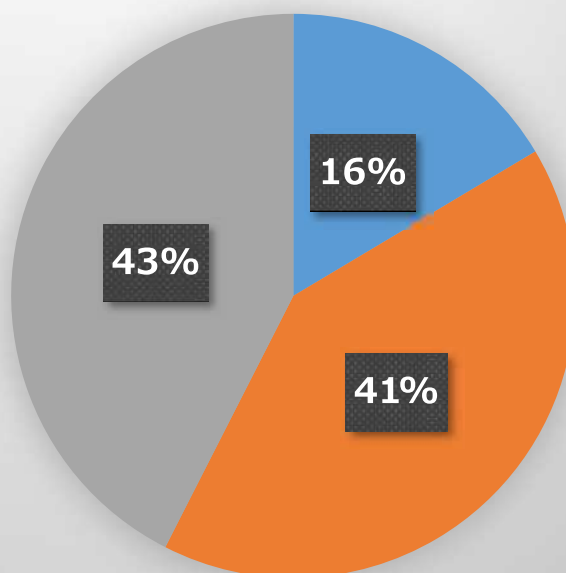
- 廃止してもよい 380
- 縮小してもよい 460
- 現状のままでよい 760



n = 1600

100歳の方に対する支給額の 縮小について

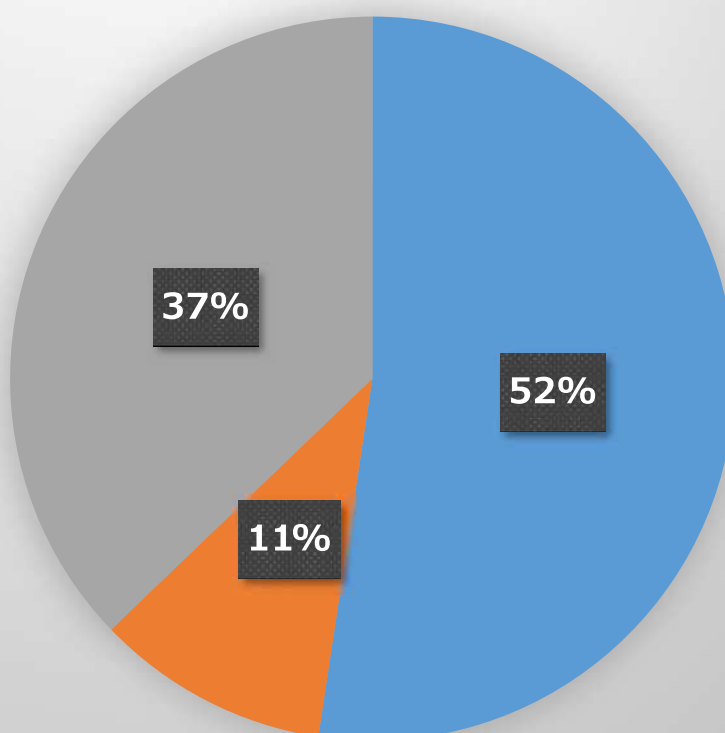
- 廃止してもよい 263
- 縮小してもよい 657
- 現状のままでよい 680



n = 1600

99歳で亡くなった方に対する 弔慰金の廃止について

- 廃止してよい 838
- 縮小してもよい 167
- 現状のままでよい 595

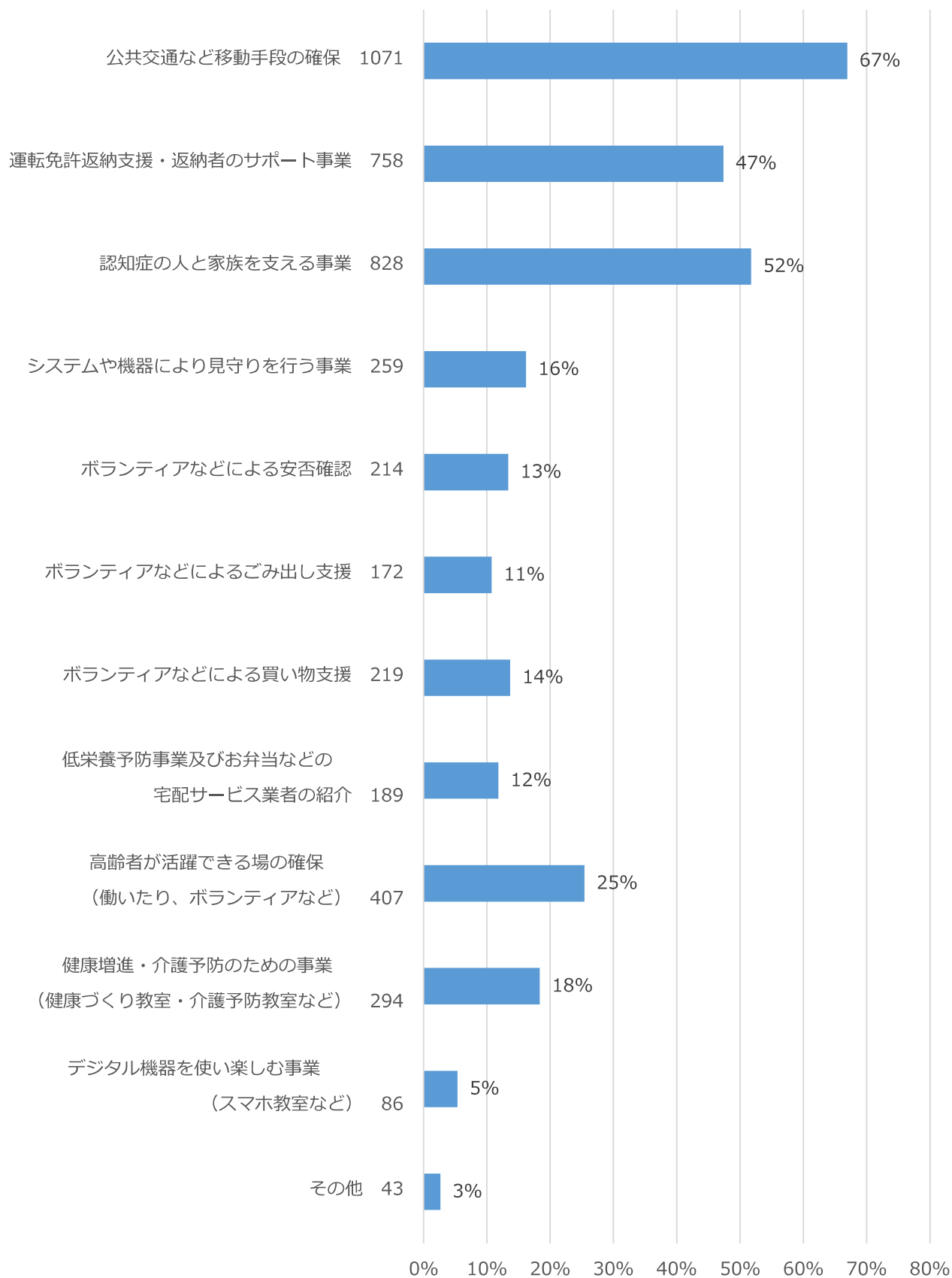


n = 1600

3つまで選択可

必要だと思う高齢者サービス

n = 1600



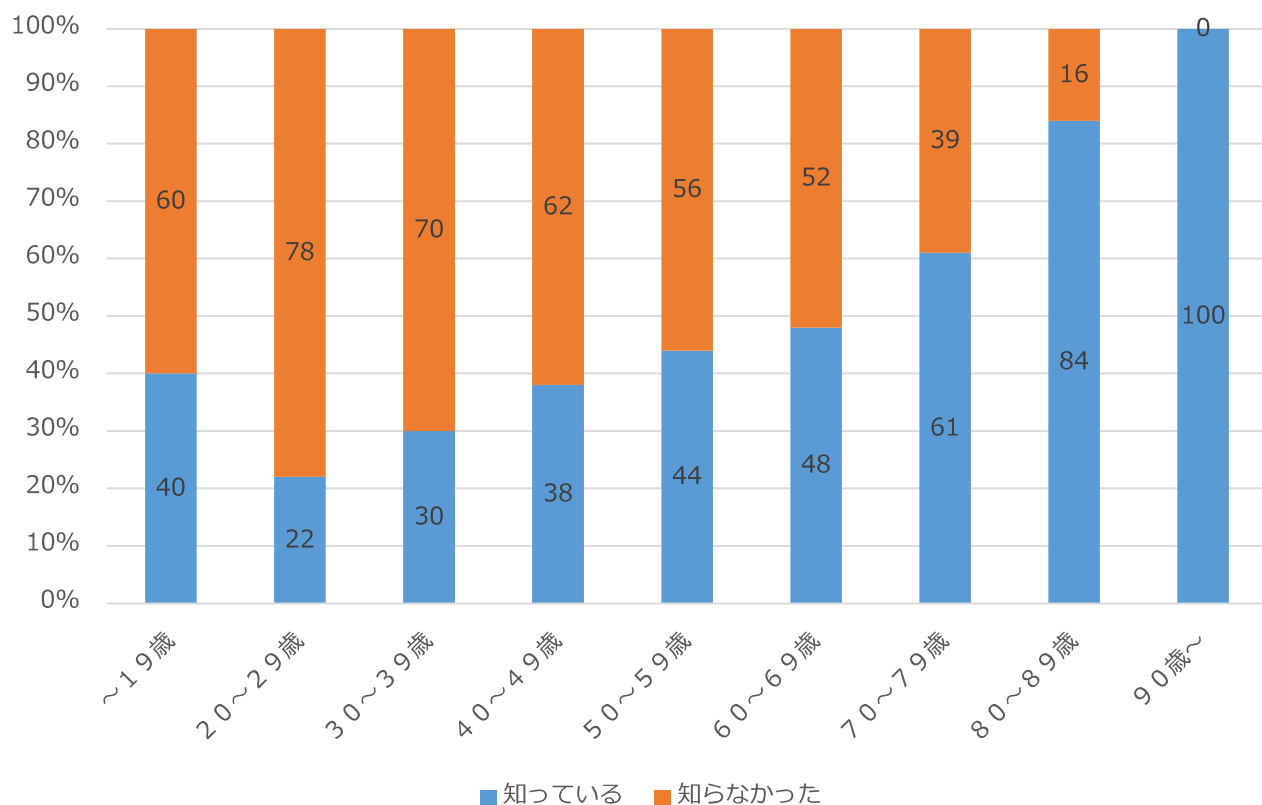
自由記述（その他）一覧（1/2）

No.	年代	内 容
1	20歳代	免許返納に繋がる支援が必要だと強く感じる。また、高齢者が活躍できる場の創出をすることで、外に出る機会の創出を図り、個々の安否確認の手間などを省いたらよいとおもう。
2	20歳代	認知症に限らず、高齢者を介護している家族を支える事業
3	20歳代	高齢者を支える家族への支援
4	30歳代	年金(最低)で入れる施設の充実
5	30歳代	年齢で区別せず、公共の交通手段や生活支援サービス等の充実、高齢者施設やスタッフやご家族が無理なく生活できるサービスや支援の拡充に充てていただきたいです。地区ごとで敬老会等の集まりがあっても、それを運営する役員等、働く世代にも負担があります。子供会や学校行事等も縮小や見直しが行われているので、高齢者の方に敬意はありますが、見直ししていただける事はしっかり判断して頂きたいです。
6	30歳代	希望制での敬老会などのイベント。無くなって寂しいと言っている同市在住の母がいる職場の人が言っていました。
7	30歳代	区分毎の利用単位数を増やしてほしい。認知症で家族での見守りが限界に近づきつつある中で、デイの他、ショートステイ等を利用出来る余裕がない
8	30歳代	ボランティアではなく、事業として(お金の対価は必要だと思う)支援してほしい。祝い金を減らすなら、その分、市から支援する方に回してほしい。シルバー派遣のような形で、お手伝いさんを雇ってほしい。
9	30歳代	難しいと思いますが、話し相手になるだけでも違うと思います。ここで経費削減するなら他で削減したらどうかと思います。
10	40歳代	地域への移動販売
11	40歳代	100歳の支給額の減額に賛成だか、お祝いなので10万円が良いと思う。
12	40歳代	俺が爺になった時に金貰えないのが不満。今までにあげた人から回収してから話せよ。
13	40歳代	高齢市に該当する方々に必要な支援を聞くべき。支援が必要な人もいれば不要な人もいる。経済的に裕福な人もいれば支援が必要な人もいる。一律に同じサービスを提供するのは不公平感はないと思うが、一方で支援やサービス、祝金無しでも生活が成り立っている人に祝金を支給するのは、税金の無駄遣いだと感じる。
14	40歳代	高齢者より子供に目を向けたいと思います。親と死別した子供たちへの扱いがひどすぎます。が
15	40歳代	寿命が伸びている分、医療機関に受診する機会もふえると思うので、通院や介護の支援、家族への支援など。家の中だけにならないよう、孤独にならないようにすることが必要だと思います。
16	40歳代	タクシーの割引券またはお得な回数券の作成
17	40歳代	スマホを持っている方だけのサービスはやめて欲しいです。世の中にはいろんな方がいるので一律にこうだと決めつけるやり方は避けて欲しいと思います。
18	40歳代	話し相手
19	40歳代	若い世代への認知症知識普及活動
20	40歳代	子育てに力を入れるのはわかるが、長年住んでいる高齢者の事も考えてほしい。若い人達は働けるが、誰もが歳を取って働けなくなり年金生活なのに対し削減するのはおかしいと思う。他の部分で削減すべき。一部の人間しか利用しない施設や老朽化した旧図書館等の活用もっと何かあるのでは

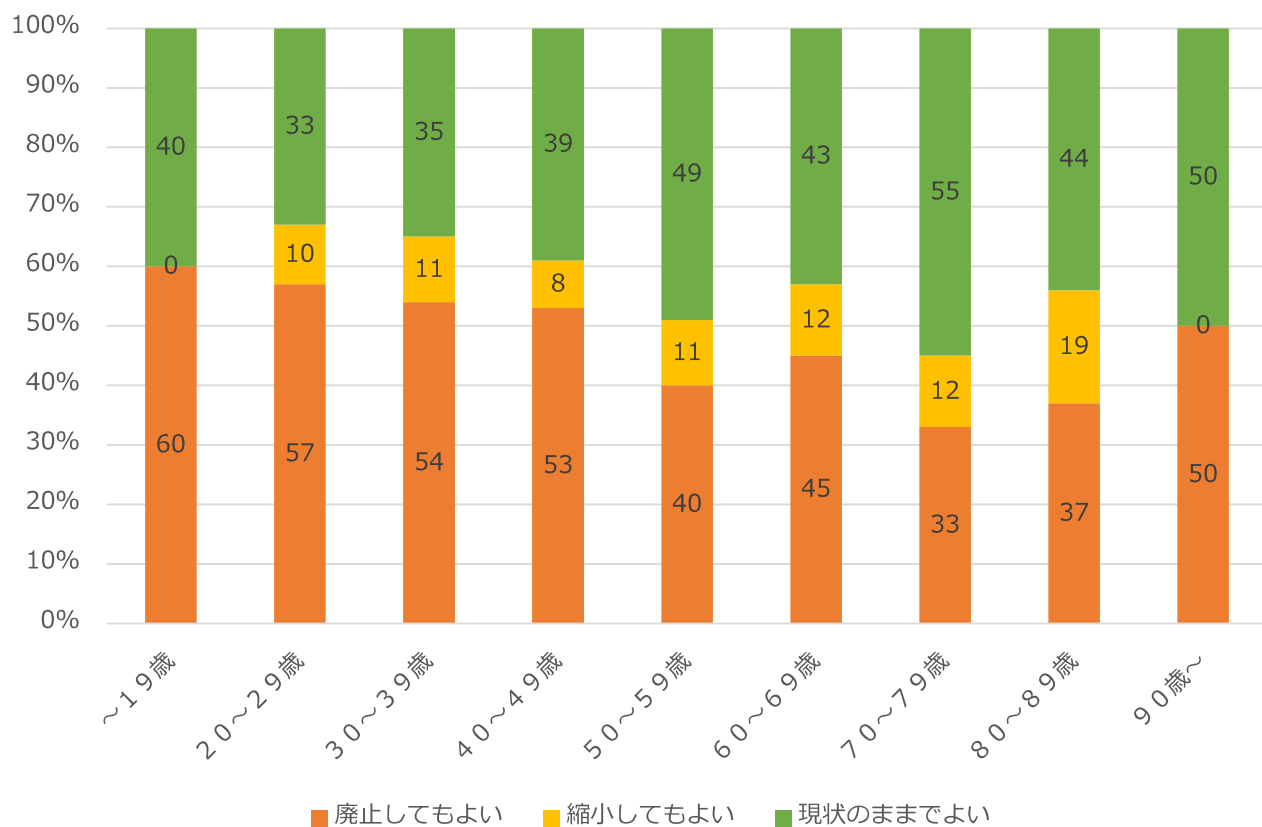
自由記述（その他）一覧（2/2）

No.	年代	内 容
21	40歳代	正しいお金の使い方を望みます
22	40歳代	お金による敬老祝いではなく、その趣旨を改めて考える機会となるよう、こどもたち、若い世代のわれわれが敬うような機会をもうけられると良いと思います。
23	50歳代	アルバイト…多賀城市内の歩道や公園の雑草を草むしりしてお金を支払う
24	50歳代	無料バス停の拡大。現状のバス停まで遠い問題がある。どこでも乗れて、降りる事ができると高齢者は便利。病院や買い物など便利な使い方ができれば免許返納にもつながる。
25	50歳代	家族がいても日中家族が家にいない人への配慮がほしい
26	50歳代	介護タクシー利用料金の補助など
27	50歳代	介護保険を含む有償のサービス
28	50歳代	選択項目全てが必要だと思う。子育てにしても高齢者事業にしても一時的なお金を配るより、より具体的かつ直接的な施策の実現を希望する。
29	50歳代	独居老人のところだけでなく日中一人で留守電をしている高齢者の所に定期的な見廻りをしてもらえるとありがたい。自宅での事故や火の不始末での火事が怖いので。地域内で見廻りを大々的にしたら訪問詐欺も減る気がします。
30	60歳代	高齢者は運転免許証を返納すべき、と、国民に間違った考えを洗脳しようとしているマスコミ等の動きに対して、正しいデータと地域性などを考慮した正しい情報を市民に提供する努力
31	60歳代	高齢者の賃貸住宅契約に市の支援（保証人制度など）
32	60歳代	市民同士が日常的に関わる行事が必要
33	60歳代	自宅介護をしている世帯への支援員増
34	60歳代	ちょっとした生活援助 介護保険では、出来ない部分
35	70歳代	特に考える必要はない。
36	70歳代	足が悪くとも。手が未だ出来る方等も、考えて欲しいな～
37	70歳代	敬老祝金、弔慰金などは毎月の広報紙などでそれぞれ掲載する。
38	70歳代	ゴミ出し支援は市の事業としてやってほしい
39	70歳代	栄養ドリンクで 力をだしているご様子の 人 が 見受けられる様に、 思うーがいます。ドリンク ではなく、本当の 栄養で 暮らして欲しい。？ 此方から 面と 向かって 言えない 部分がある。
40	80歳代	年金額の低下など高齢者の生活環境を考慮し、文化財、新市役所出資大、文化交流拠点以前の問題、アンケート結果高齢者福祉福祉見たら、高齢者関係への出資額、比率は、電子アンケートで思いは断片になる。やった結果だけの実績欲しい？市長、管理職の大奮起望む。
41	80歳代	死亡の際の諸（金融、通信等）手続きのワンストップ化
42	80歳代	敬老金廃止して、オープンカフェの場所、何時も誰でも行くことが出来て飲食物安く年寄り量は少なくとも良し、誰でも休み出来る場所つくつ
43	80歳代	地区の民生委員に少しお手伝いしてもらう

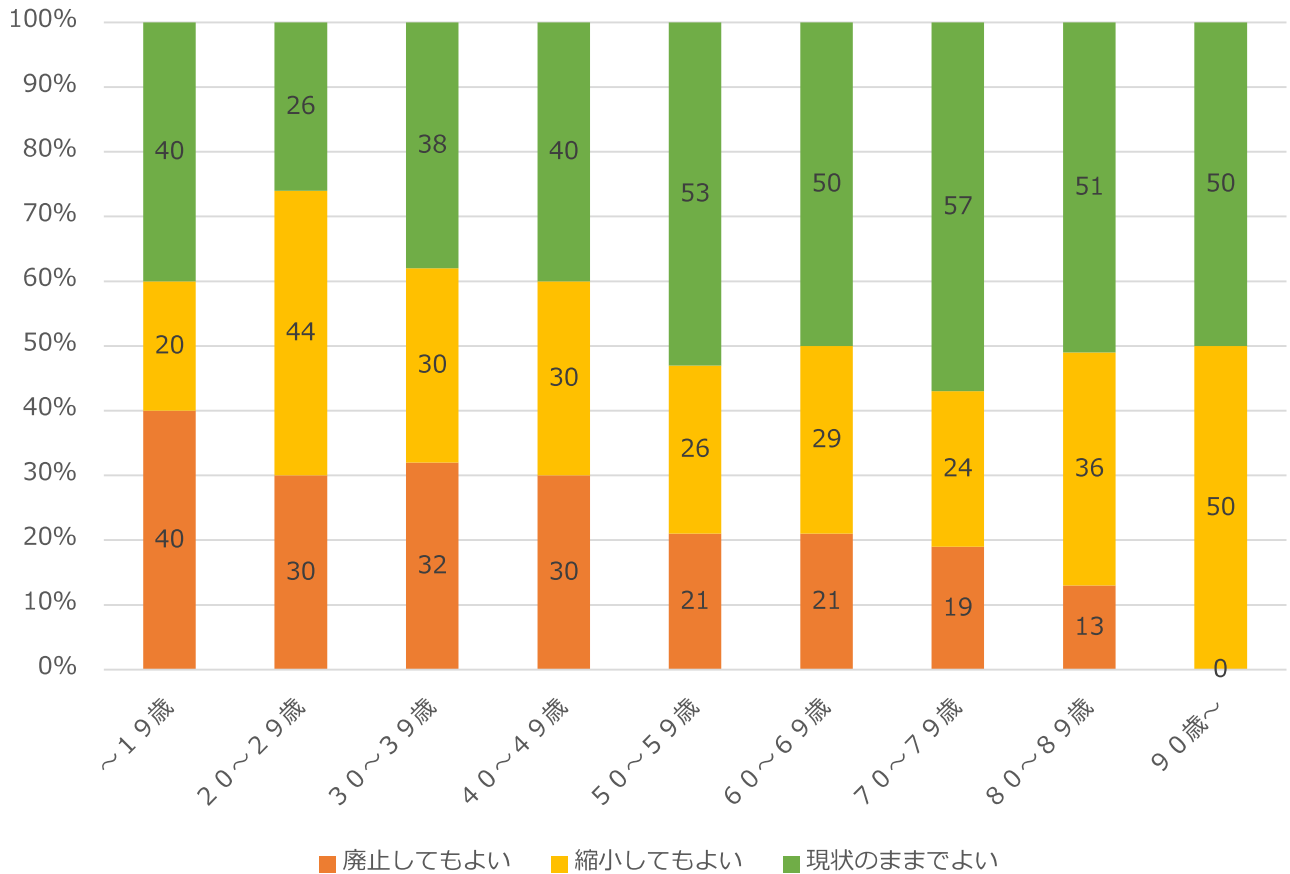
敬老金を支給していること



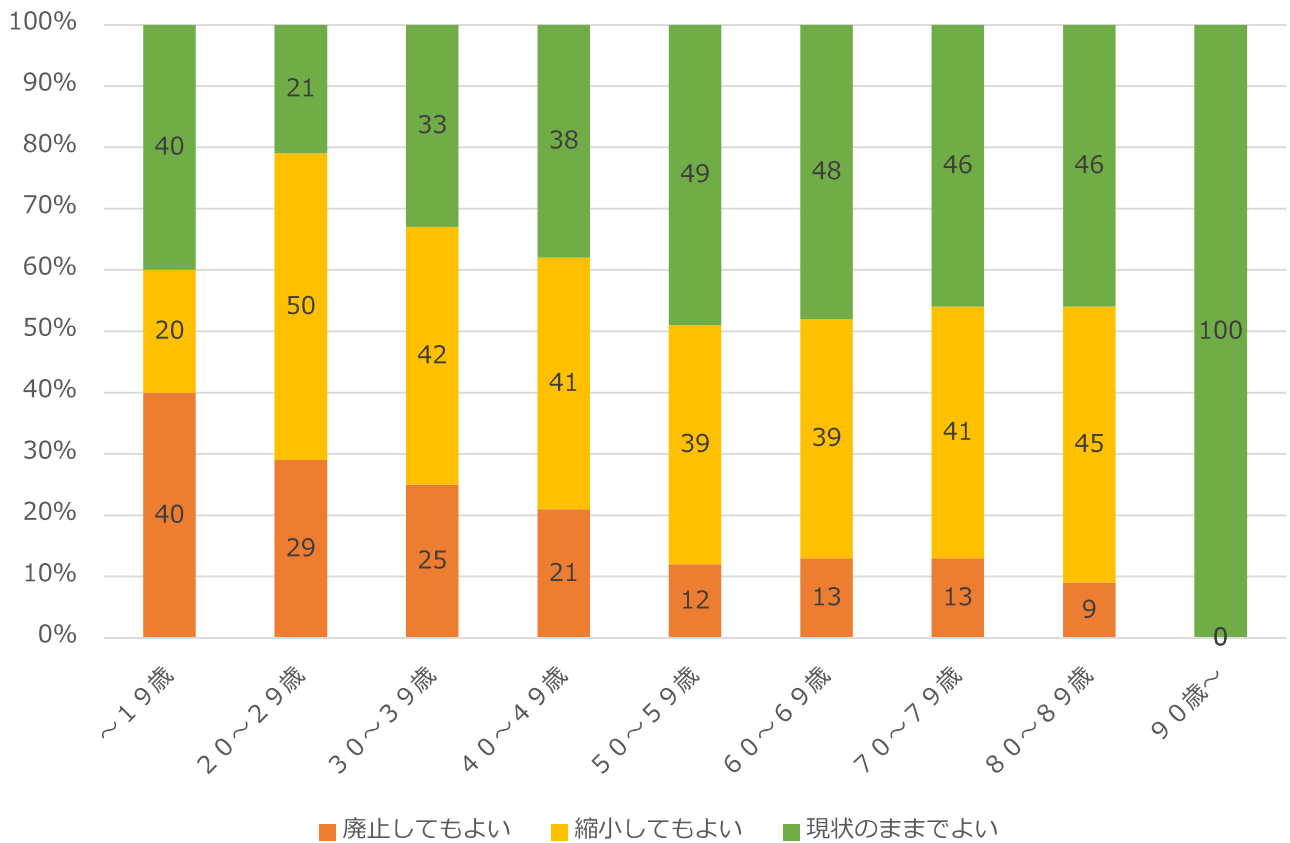
77歳敬老金



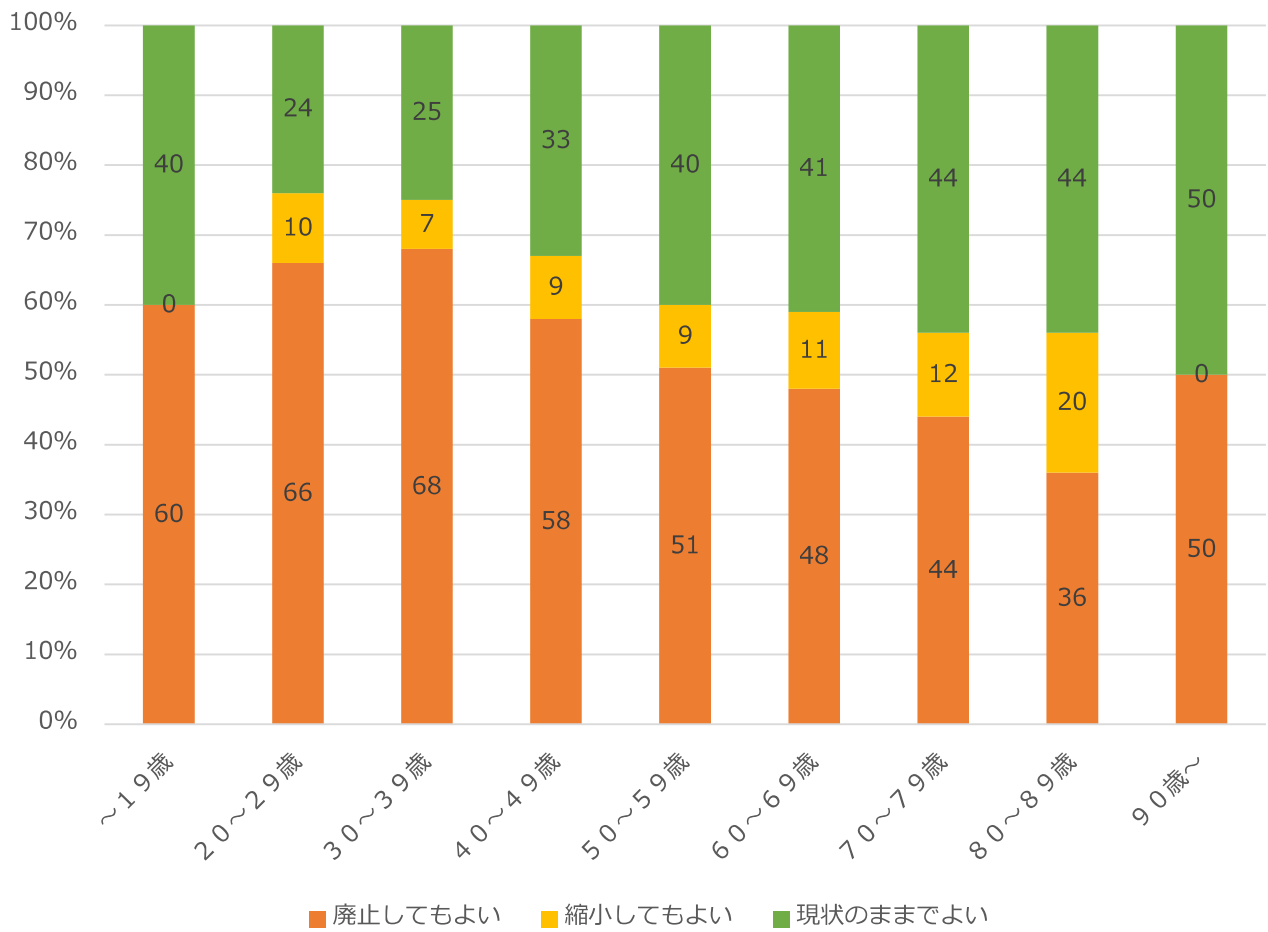
88歳敬老金



100歳特別敬老祝金



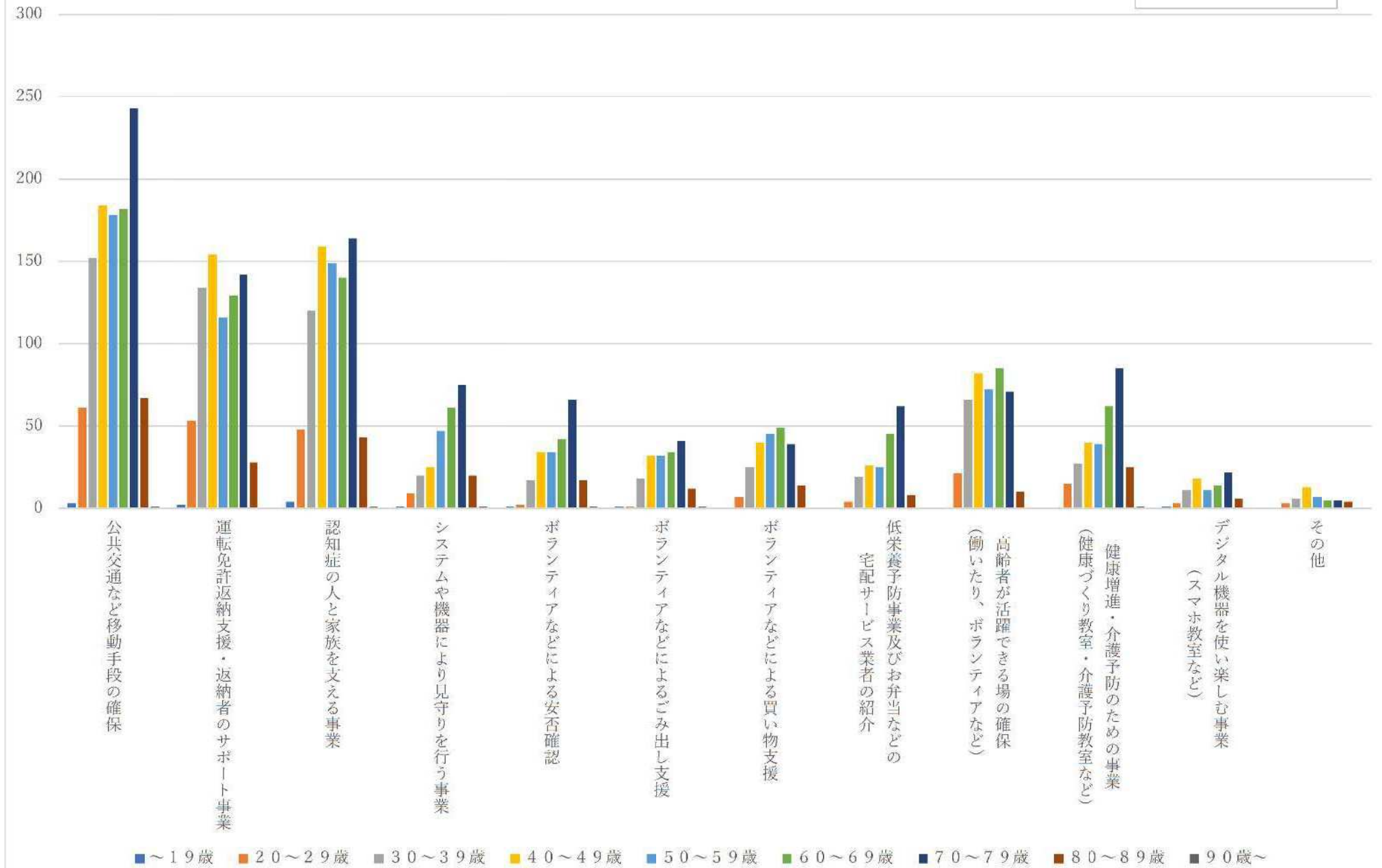
9 9歳弔慰金



必要だと思う高齢者サービス

3つまで選択可

-11-



敬老祝金に関するアンケートのお願い

皆様には、日頃から本市の福祉行政に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、高齢者等に対し、敬老の意を表し、あわせて市民の敬老意識の高揚を図るとともに、高齢者の福祉の増進に寄与することを目的に敬老祝金を贈呈しています。

本市においても高齢者の増加及び平均寿命が延びていることもあり、敬老金の廃止・縮小を考えており、皆様のご意見を伺うためにアンケート調査を実施いたします。

なお、アンケート結果は統計的に集約しますので、個人の意見が外部に漏れたりすることはありません。

* 必須

1. あなたは多賀城市にお住まいですか *

☐ はい

☒ いいえ

2. 年代を選択してください *

☐ ～19歳

☐ 20～29歳

☐ 30～39歳

☐ 40～49歳

☐ 50～59歳

☐ 60～69歳

☐ 70～79歳

☐ 80～89歳

☐ 90歳～

3. 多賀城市が敬老祝金（77歳、88歳、100歳）をお渡ししていることを知っていますか *

※令和5年度平均寿命：男性81.09歳、女性87.14歳

- ☐ 知っている
- ☐ 知らなかった

4. 77歳（喜寿）の方に対する支給（1人5千円）の廃止について *

※令和5年度決算：267万円（対象者534人）、令和6年度予算：365万円（対象者730人）

- ☐ 廃止してもよい
- ☐ 縮小してもよい
- ☐ 現状のままでよい

5. 88歳（米寿）の方に対する支給額（1人1万円から5千円に）の縮小について *

※令和5年度決算：261万円（対象者261人）、令和6年度予算：276万円（対象者276人）

- ☐ 縮小してもよい
- ☐ 廃止してもよい
- ☐ 現状のままでよい

6. 100歳（百寿）の方に対する支給額（1人20万円から5万円に）の縮小について *

- ☐ 縮小してもよい
- ☐ 廃止してもよい
- ☐ 現状のままでよい

7. 99歳で亡くなった方に対する弔慰金（遺族へ20,000円）の廃止について *

- ☐ 廃止してもよい
- ☐ 縮小してもよい
- ☐ 現状のままでよい

8. 高齢者を支える事業・サービスについて、あなたが必要だと考えるものを選択してください
（回答は3つまで） *

最大3個のオプションを選択してください。

- ☐ 公共交通など移動手段の確保
- ☐ 運転免許返納支援・返納者のサポート事業
- ☐ 認知症の人と家族を支える事業
- ☐ システムや機器により見守りを行う事業
- ☐ ボランティアなどによる安否確認
- ☐ ボランティアなどによるごみ出し支援
- ☐ ボランティアなどによる買い物支援
- ☐ 低栄養予防事業及びお弁当などの宅配サービス業者の紹介
- ☐ 高齢者が活躍できる場の確保（働いたり、ボランティアなど）
- ☐ 健康増進・介護予防のための事業（健康づくり教室・介護予防教室など）
- ☐ デジタル機器を使い楽しむ事業（スマホ教室など）
- ☐ その他